

令和 2 年度 事業 報告 書

(令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで)

I 事業の状況

当期は、奨学金給付のほか、奨学生のための指導育成事業として奨学生自身による相互啓蒙を主眼に奨学生 O B 共々相互交流を一層深め、意義ある学生生活を送れるよう次の事業を実施しました。

(奨学生概要)

当期における奨学生採用数は12名、期初における在籍者総数は52名(大学院生 3 名・大学生49名)となりました。

(期初の奨学金給付対象者数の内訳)

| 在籍者内訳 | 年度(期) | H24(35) | H27(38) | H29(40) | H30(41) | H31(42) | R2(43) | 計 |
|-------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|----|
| | 大学院 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大学 | 0 | 1 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 49 |
| 短大 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 1 | 3 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 52 |

(当期の奨学生在籍大学及び在籍者数)

| | 在籍者数 | 学 校 名 |
|------|------|--|
| 大学院生 | 3 | 東京学芸大学大学院、東京大学大学院、早稲田大学大学院 |
| 大学生 | 49 | 青山学院大学、学習院大学(3)、駒澤大学、実践女子大学(3) 芝浦工業大学、東京都立大学(4)、順天堂大学、上智大学 昭和女子大学、成城大学、中央大学(2)、帝京科学大学 帝京平成大学、電気通信大学、東京外国語大学、東京学芸大学(2) 東京家政大学、東京経済大学、東京農工大学(3)、東京理科大学 東邦大学、東洋大学(2)、一橋大学、法政大学(3)、明治大学 明星大学、武蔵野美術大学、立教大学、早稲田大学(7) |

(事業活動の内容)

(1) 奨学金の給付

奨学生に対し月額45,000円の奨学金を給付致しました。

(2) 指導事業

指導・育成事業を下記日程で開催致しました。

| 年月日 | 事業 | 備考 |
|---------|-----------------|---|
| 2年7月1日 | 令和3年度新奨学生募集 | 都立高校中心に対象校へ募集要項等発送 |
| 8月27日 | 令和2年度新奨学生説明会 | 令和2年3月から開催が延期となっていた43期生のための説明会を実施 |
| 8月 | 第40回ハイクアの集い | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 |
| 10月18日 | 第12回近況報告会 | 奨学生を対象に近況報告会を実施（コロナ禍のため4つのグループ分けて開催） |
| 11月19日 | 第42回講演会・第45回懇親会 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 |
| 11月29日 | 会報第79号発行 | 令和2年度新奨学生紹介、作文、卒業生だより、各行事の内容報告、事業計画、事務局だよりを掲載 役員・奨学生・OB等関係先へ発送 |
| 12月 | スポーツ懇親会 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 |
| 12月26日 | 選考委員会 | 令和3年度奨学生内定（進学確定後、奨学金給付対象者となる） |
| 3年2月15日 | 研修 | 奨学生を対象にオンラインセミナー（印象管理・ファッション）を開催 |
| 3月22日 | 第39回卒業生の集い | 令和2年度を以て奨学金給付を終了する学生を集め、今後の進路・抱負等を各自報告、卒業記念品を贈呈 |
| 3月31日 | 令和3年度新奨学生説明会 | 進学が確定し新年度から奨学生となる学生を対象に、当会の事業の趣旨と計画、奨学金受領方法並びに当会への報告義務事項等を説明 |